

Jon

Chapter 4

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

לוֹ וַיִּחַר וַיְהִי גְדֹלָה רָעָה יֹנָה אֶל- וַיִּרַע 1
彼は そして-怒った 大きな 大きな-不満が ヨナにとって ヨナにとって そして-不満であった
[H2734](#) [H3124](#) [H0413](#)

ところがヨナはこれを非常に不快として、激しく怒り、

זֶה הָלוֹא- יְהוָה אָנָּה וַיֹּאמֶר יְהוָה אֶל- וַיִּתְפַּלֵּל 2
これこそ これこそ-ではなかったか 主よ ああ そして-言った 主に 主に そこで-祈った
[H2088](#) [H3808](#) [H3068](#) [H0577](#) [H0559](#) [H3068](#) [H0413](#) [H6419](#)

קָדְמָי קֵן עַל- אֲדָמָי עַל- הָיוֹתִי עַד- דְּבָרֵי 3
急いだ それだから それだから 自分の-国に 自分の 自分の-国に-いた-時に まだ わたしの-言葉
[H6923](#) [H0127](#) [H1961](#) [H5704](#) [H1697](#)

חֲנוּן אֶל- אַתָּה כִּי יָדַעְתִּי כִּי תַרְשִׁישָׁה לְבָרַח 4
恵みの 恵み-深く あなたが あなたが 知っていた なぜなら タルシシュへ 逃げようと
[H2587](#) [H0410](#) [H3045](#) [H8659](#) [H1272](#)

וַיִּנְחַם חָסֵד וְרַב- אַפִּים אָרַךְ וַיִּרְחוּם 5
そして-悔い改められる 恵みに-満ち そして-豊かな 怒りに 怒りに-遅く そして-あわれみ-深く
[H5162](#) [H0639](#) [H0750](#) [H7349](#)

הָרַעָה: עַל-
わざわいに わざわいに-ついて

主に祈って言った、「主よ、わたしがなお国におりました時、この事を申したではありませんか。それでこそわたしは、急いでタルシシュにのがれようとしたのです。なぜなら、わたしはあなたが恵み深い神、あわれみあり、怒ることおそく、いつくしみ豊かで、災を思いかえされることを、知っていたからです。

טוֹב כִּי מִמֶּנִּי נִפְשִׁי אֶת- נָא קַח- יְהוָה וְעַתָּה 3
良い なぜなら わたしから わたしの-いのちを (を) どうか 取ってください 主よ だから-今
[H5315](#) [H0853](#) [H4994](#) [H3947](#) [H3068](#) [H6258](#)

ס : מַחְיֵי מוֹתֵי
(段落) 生きること-よりも わたしの-死は
[H4194](#)

それで主よ、どうぞ今わたしの命をとってください。わたしにとっては、生きるよりも死ぬ方がまだからです」。

לָךְ חָרָה הַהֵיטֵב יְהוָה וַיֹּאמֶר 4
あなたは 怒っているのか 正しく 主は そこで-言われた
[H2734](#) [H3190](#) [H3068](#) [H0559](#)

主は言われた、「あなたの怒るのは、よいことであろうか」。

5
 לו וַיֵּצֵא יוֹנָה מִן־הַעִיר וַיֹּשֶׁב וּבְצִלָּהּ מִקְדָּם לְעִיר לּוֹ
 自分の-ために そして-作った 町の 東側に そして-座った 町から 町から ヨナは そこで-出た
 H4100 H7200 H5704 H6738 H8478 H3427 H3124 H3318

מָה־ יִרְאֶה אֲשֶׁר עָד בְּצִלָּהּ תַּחְתֵּיהָ וַיֹּשֶׁב סֹכֶה שָׁם
 何が 見るまで 見るまで 見るまで 日陰に その-下に そして-座った 仮小屋を そこに
 H4100 H7200 H5704 H6738 H8478 H3427 H5521 H8033

יְהִי בְעִיר :
 町に 起こるかを
 H1961

そこでヨナは町から出て、町の東の方に座し、そこに自分のために一つの小屋を造り、町のなりゆきを見きわめようと、その下の日陰にすわっていた。

6
 מַעַל וַיֵּעַל וַיִּנְמַן וַיְהִי־לֵהוּיָהּ אֱלֹהִים קִיקְיוֹן
 上に そして-生え上がらせた とうごまの-木を 神は 主は-神は そこで-主は-備えた
 H5927 H7021 H0430 H3068 H4487

לּוֹ לְהַצִּיל רֹאשׁוֹ עַל־ צֶלַל לְהַיּוֹת לַיּוֹנָה
 彼を 救うために その-頭の その-頭の-上に 日陰と 日陰と-なる-ために ヨナの-ために
 H5337 H6738 H1961 H3124

גְּדוּלָּהּ : שְׂמֵחָה הַקִּיקְיוֹן עַל־ יוֹנָה וַיִּשְׂמַח מְרַעְתּוֹ
 大きな 大きな-喜びで とうごまの-木を とうごまの-木を ヨナは そこで-喜んだ その-苦しみから
 H8057 H7021 H3124 H8055

時に主なる神は、ヨナを暑さの苦痛から救うために、とうごまを備えて、それを育て、ヨナの頭の上に日陰を設けた。ヨナはこのとうごまを非常に喜んだ。

7
 אֶת־ וַתֵּךְ וַתַּחַרְתָּ לְמַחֲרָתָּהּ הַשָּׁחַר בְּעַלְוֹת תּוֹלְעַת הָאֱלֹהִים וַיִּנְמַן
 (を) そして-打った 翌日 夜明けの 夜明けに 虫を 神は 神は 神は-備えた
 H0853 H5221 H4283 H7837 H5927 H0430 H4487

וַיִּבֶשׁ : הַקִּיקְיוֹן
 そして-枯れた とうごまの-木を
 H3001 H7021

ところが神は翌日の夜明けに虫を備えて、そのとうごまをかませられたので、それは枯れた。

8
 קְדִים רֵיחַ אֱלֹהִים וַיִּנְמַן בְּזָרְחַת הַשָּׁמֶשׁ וַיִּנְהַי
 東の 東の-熱風を 神は 神は-備えた 太陽が 太陽が-昇った-とき そして-起こった
 H6921 H7307 H0430 H4487 H8121 H2224 H1961

וַיִּתְעַלֶּף יוֹנָה רֹאשׁוֹ עַל־ הַשָּׁמֶשׁ וַתֵּךְ תַּרְשִׁית
 そこで-弱り果てた ヨナの ヨナの-頭に ヨナの-頭に 太陽が そして-打ちつけた 焼けつくような
 H5968 H3124 H8121 H5221 H2759

מוֹתִי טוֹב וַיֹּאמֶר לָמוּת נַפְשׁוֹ אֶת־ וַיִּשְׁאַל
 わたしの-死は 良い そして-言った 死ぬことを 自分の-死を (を) そして-願った
 H4191 H0559 H4191 H5315 H0853 H7592

מַחְיֵי :
 生きること-よりも

やがて太陽が出たとき、神が暑い東風を備え、また太陽がヨナの頭を照したので、ヨナは弱りはて、死ぬことを願って言った、「生きるよりも死ぬ方がわたしにはまだ」。

